

当院では下記の臨床研究を実施しています。

本研究の研究対象者に該当する可能性がある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究名 (承認番号)	電子カルテを用いたウイルス性肝炎診療システム構築に関する共同研究 (承認番号 2019-7)
当院の研究責任者 (所属)	道免 孝洋(消化器内科) 伊藤 郁恵(薬剤科) 佐藤 和美(臨床検査科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	[かづの厚生病院] 青山聡(薬剤師)・村木明日香(臨床検査技師) [北秋田市民病院] 安次嶺拓馬(消化器内科)・藤島哲大(薬剤師)・近藤理馨子(臨床検査技師) [能代厚生医療センター] 藤島裕耕(消化器内科)・大原正之(薬剤師)・清水竜喜(臨床検査技師) [秋田厚生医療センター] 星野孝男(消化器内科)・鈴木康之(薬剤師)・柏崎優(臨床検査技師) [大曲厚生医療センター] 三浦雅人(消化器内科)・相場悠樹(薬剤師)・藤田秀文(臨床検査技師) [平鹿総合病院] 堀川洋平(消化器・糖尿病内科)・手賀史(薬剤師) [雄勝中央病院] 高橋久樹(薬剤師)・伊藤晃(臨床検査技師)
本研究の目的・概要	今日、B型肝炎・C型肝炎は内服のみでほぼコントロールが可能な時代となっており、これらの肝炎患者様に治療の機会を適切に提供することを国からも強く求められている。そこで、秋田県厚生連9病院では、共通の電子化カルテを用いて、下記のウイルス肝炎診療システムを構築することを目指す。 1) B型肝炎再活性化予防システム 2) B型肝炎、C型肝炎患者様の発見、受療システム
調査データの該当期間	秋田県厚生連9病院を受診され、手術・処置前にB型肝炎検査、C型肝炎検査を受けた方の診断名・薬剤投薬情報・検査所見等 平成27年1月1日～令和2年12月31日
研究の方法 (使用する資料等)	●対象となる患者様 当該期間中に、B型肝炎再活性化をきたす可能性のある薬剤を受けた患者様、および、秋田県9病院において手術・処置前にHBs抗原、HCV抗体検査を施行した患者様 ●利用する情報 当該患者様の電子カルテに記載のある診断名・薬剤投薬情報・検査所見等
資料／情報の 他の研究機関への 提供方法	・秋田県厚生連9病院へ患者様の個人情報を提供(診断名・薬剤投薬情報・検査所見等) ・研究等成果の公表について 学会、科学専門誌などの発表に使用される場合があるが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られる。
個人情報の取り扱い	使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い個人情報に関しては厳重に管理する。
研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:0184-27-1200(代表) 臨床検査科:臨床検査技師 佐藤 和美
備 考	